# Rule Manager Windows ファイアウォールの設定

## Windows ファイアウォールの設定

本設定は、administrator 権限を持つユーザーで行ってください。

#### Windows 10 / 8.1 / 7 の場合

- ① 「コントロールパネル」を起動します。
- 「コントロールパネル」から「システムとセキュリティ」をクリックします。
- ③「Windows ファイアウォール」の「詳細設定」をクリックします。
- ④ 「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」ダイアログが表示されます。

「受信の規則」をクリックします。 「新しい規則」をクリックします。

🔗 セキュリティが強化された Windows	s ファイアウォール				-	×
ファイル( <u>F</u> ) 操作( <u>A</u> ) 表示( <u>V</u> ) ^	Jルプ( <u>H</u> )					
🗢 🄿 🙍 🖬 🗟 🖬						
<ul> <li>日 カル コンピューター のセキュリティ:</li> <li>2 受信の規則</li> </ul>	受信の規則	<i>d</i> 11 − <b>1</b>		1	操作 	. ^
送信の規則     提続セキュリティの規則     た物	カ 部 BranchCache コンテンツ取得 (HTTP-受信) BranchCache ピア検出 (WSD-受信)	9ルーフ BranchCache - コンテンツ取得 BranchCache - ピア検出 (WS	すべて すべて		■ 新しい規則	
> 🛃 監備	BranchCache ホスト型キャッシュ サーバー (HT ダ Delivery Optimization (TCP-In)	BranchCache - ホスト型キャッ Delivery Optimization	すべて すべて		<ul> <li>         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	• •
	Ø Delivery Optimization (UDP-In) Media Center Extender - HTTP ストリーミン	Delivery Optimization Media Center Extender	すべて すべて		ダ グループでフィルター 表示	<b>}</b>
	Media Center Extender - qWave (TCP 受信) Media Center Extender - qWave (UDP 受 Media Center Extender - RTSP (TCP 受信)	Media Center Extender Media Center Extender Media Center Extender	すべて すべて すべて		<ul> <li></li></ul>	
	Media Center Extender - NISI (FCF 文信) Media Center Extender - SSDP (UDP 受信) Media Center Extender - WMDRM-ND/R	Media Center Extender Media Center Extender	すべてすべて		? へルプ	
	Media Center Extender - XSP (TCP 受信) Media Center Extenders - Media ストリーミ	Media Center Extender Media Center Extender	すべて すべて	1	WFD ASP Coordination Protocol (UDP 受信) ● 規則の無効化	•
	✓ Microsoft フォト Netlogon サービス (NP 受信) Netlogon サービス Autor (NPC)	Microsoft フォト Netlogon サービス Netlogon サービス	すべて すべて すべて		∦ 切り取り ≧ コピー	
	ivetiogon リーこス Authz (KPC) Secure Socket トンネリング プロトコル (SSTP	Netrogon リービス Secure Socket トンネリングブ	3/\C 5/\T		 ■ 前除 ■ ゴロパ=ィ	_
	•		/			•

⑤ 「新規の受信の規則ウィザード」ダイアログが表示されます。

#### 規則の種類

「ポート」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックします。

🔗 新規の受信の規則ウィザード		×
規則の種類		
作成するファイアウォールの規則の利	重類を選択してください。	
ステップ		
◎ 規則の種類	どの種類の規則を作成しますか?	
<ul> <li>クロトコルおよびボート</li> <li>操作</li> <li>クロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	<ul> <li>クログラムの投稿を制御する規則です。</li> <li>アレクシンの投稿を制御する規則です。</li> <li>ア・アレクシンの投稿を制御する規則です。</li> <li>ア・アレクシンの欠めに投稿を制御する規則です。</li> <li>クスクムノンンの欠めに接続を制御する規則です。</li> <li>クスクム</li> <li>カスクムのグリンンの欠めに接続を制御する規則です。</li> </ul>	
	< 戻る(B) (R) +++>セル	

### プロトコルおよびポート

「特定のローカルポート」を選択し、Rule Manager のポート番号 (デフォルト:80) を入力 し、「次へ」ボタンをクリックします。

💣 新規の受信の規則ウィザード		×
プロトコルおよび ポート		
この規則を適用するプロトコルとポ	ートを指定してください。	
ステップ		
● 規則の種類	TCP と UDP のどちらにこの規則を適用しますか?	
プロトコルおよびポート	TCP( <u>1</u> )	
● 操作	○ UDP( <u>U</u> )	
<ul> <li>プロファイル</li> </ul>		
◙ 名前	すべてのローカル ポートと特定のローカル ポートのどちらを対象にこの規則を適用するかを選択し てください。	
	○ すべてのローカル ボート(A)	
	● 特定のローカル ボート(S): 80	
	例: 80、443、5000-5010	
	< 戻る(B) (次へ(N) > ) キャンセル	

#### 操作

「接続を許可する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



#### プロファイル

「ドメイン」「プライベート」「パブリック」すべてのチェックボックスがチェックされていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

🔗 新規の受信の規則ウイザード		×
<b>プロファイル</b> この規則が適用されるプロファイルを	指定してください。	
<ul> <li>ステップ:</li> <li>規則の種類</li> <li>プロトコルおよびボート</li> <li>操作</li> <li>プロファイル</li> <li>名前</li> </ul>	この規則はいつ適用しますか?	4

### 名前

「名前」に"RuleManager"と入力し、「完了」ボタンをクリックします。

💣 新規の受信の規則ウィザード		×
名前		
この規則の名前と説明を指定してく	にたてい。	
ス <del>テップ</del> :		
● 規則の種類		
プロトコルおよびポート		
◎ 操作	- <b>T</b> A4(1)	
● プロファイル	名前(N): BuleManager	
④ 名前		
	記(明(オブション)( <u>U)</u> :	
	< 戻る(B) 売了(F) キャンセル	

- ① 「コントロールパネル」を起動します。
- 「コントロールパネル」から「セキュリティセンター」をクリックします。
- ③ 「Windows ファイアウォール」の「設定の変更」をクリックします。
- ④「Windows ファイアウォールの設定」ダイアログが表示されます。
   「例外」タブの「ポートの追加」ボタンをクリックします。

	x
全般 例外 討細設定	
例外を使用して、Windows ファイアウォール経由でプログラムが通信する方法を制御します。ファイ アウォール経由の通信を許可するには、プログラムまたはボートの例外を追加してください。	
Windows ファイアウォールには、現在 プライベート ネットワークの場所の設定が使用されています。 プログラムのフロックを解除するとどのような危険性がありますが	
例外を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください(T):	
プログラムまたはポート	
<ul> <li>□パフォーマンス ログと警告</li> <li>□ファイルとグリンタの共有</li> <li>Øリモート アシスタンス</li> <li>□リモート イベントののグ管理</li> <li>□リモート サービス管理</li> <li>Øリモート デスクトップ</li> <li>□リモート ボリューム管理</li> <li>□リモート 管理</li> <li>□リモート 管理</li> <li>□レーティングとリモート アクセス</li> <li>□ワイヤレス ポータブル デバイス</li> <li>□分散トランザクション コーディネータ</li> </ul>	
プログラムの追加(R) ポートの追加(Q) プロパティ(I) 肖耶余(D)	]
☑ Windows ファイアウォールによる新しいプログラムのブロック時に通知を受け取る(B)	
OK         キャンセル         適用( <u>A</u> )	

⑤「ポートの追加」ダイアログが表示されます。
 「名前」に"RuleManager"と入力します。
 「ポート番号」に Rule Manager のポート番号 (デフォルト:80) を入力します。
 「プロトコル」で「TCP」をクリックします。
 「OK」ボタンをクリックします。

ポートの追加		<b>•</b>	
Windows ファイアウォ プロトコルについては、	+ールでポートを開くには 使用するプログラムまた	、この設定を使用してください。ポート番号および たはサービスのドキュメントを参照してください。	
名前( <u>N</u> ):	RuleManager		
ポート番号( <u>P</u> ):	80		
לעבאם"ג	O TCP(T)		
	O UDP( <u>U</u> )		
ポートを開くことによる危険とはどのようなことですか?			
スコープの変更( <u>C</u> )		OK キャンセル	

## ポップアップブロックの設定

必要に応じて「ポップアップブロックの設定」を行ってください。

標準の「イントラネットゾーン」のセキュリティレベルでは、ポップアップブロックが有効になっていないため、イントラネットゾーンに属する Rule Manager は、問題ありません。しかし、 Rule Manager が「インターネットゾーン」に属している場合は、以下の設定を行います。

Internet Explorer を起動し、「ツール」-「ポップアップブロック」-「ポップアップブロックの 設定」を選択します。

「許可する Web サイトのアドレス」に Rule Manager のアドレスを次のように設定します。

ノード名は、Rule Manager をインストールしたマシンの名称です。

http://ノード名/ruleManager

「追加」ボタンをクリックします。

「閉じる」ボタンをクリックします。